



益 田 市

平成 3 0 年 9 月 6 日

報 道 発 表 資 料

担当課名 益田市教育委員会社会教育課

担当者名 大庭 理紗子

電話番号 0856-31-0622

FAX 番号 0856-31-0641

E-mail risako-oba@city.masuda.lg.jp

益田市立図書館文藝講座の開催について（ご案内）

このことについて、下記のとおり開催いたしますのでご案内いたします。

記

○開催内容

1. 開催日時 平成30年9月17日（月・祝日）14：00～15：30

2. 開催場所 益田市立図書館 2階 視聴覚室

3. 講座内容

毎年著名作家をお招きし、「最高の作家に 最高の話を聴こう」をテーマに、執筆活動におけるエピソードなどを交えて講演をいただき、参加者が作家と作品を身近に感じることができる会です。

4. 講師紹介

講師 野村 進（のむら すすむ）氏

～プロフィール～ （詳細別紙）

1956年東京都生まれ。フィリピン新人民軍に約5ヶ月間同行した体験から、帰国後にデビュー作『フィリピン新人民軍従軍記』を25歳で出版し、本多勝一や佐木隆三らに絶賛された。1997年に在日コリアンを世界的な視点から書いた『コリアン世界の旅』で第28回大宅壮一ノンフィクション賞と第19回講談社ノンフィクション賞をダブル受賞。その他の著書に『千年、働いてきました』『事件記者をやってみた』『調べる技術・書く技術』『死なない身体』などがあり、幅広い分野で執筆活動を行う。山陰各地取材して回った『どこにでも神様』（新潮社）が本年8月17日に刊行。

司会・進行 高橋一清（たかはし かずきよ）氏

（社）松江市観光協会・観光文化プロデューサー。（株）文藝春秋に入社。多くの作家のデビューに立ち会う。「別冊文藝春秋」編集長、「文春文庫」部長、「文藝春秋臨時増刊」編集長を経て現職に至る。芥川賞、直木賞作家を最も多く文壇に登場させた編集者といわれる。益田市出身



のむら すずむ

講師 野村 進 氏

プロフィール

1956年東京都生まれ。上智大学外国語学部英語学科中退後、1978年からフィリピンのマニラに2年間留学。フィリピン新人民軍に約5ヶ月間同行した体験から、帰国後にデビュー作『フィリピン新人民軍従軍記』を25歳で出版し、本多勝一や佐木隆三らに絶賛された。1997年に在日コリアンを世界的な視点から書いた『コリアン世界の旅』で第28回大宅壮一ノンフィクション賞と第19回講談社ノンフィクション賞をダブル受賞。同書は累計28万部のロングセラーとなっている。2004年から拓殖大学国際学部教授を務めるなど、教育の分野でも精力的に活動を行っている。その他の著書に『事件記者をやってみた』『解放老人—認知症の豊かな体験世界』『調べる技術・書く技術』『死なない身体』などがあり、幅広い分野で執筆活動を行う。山陰各地取材して回った『どこにでも神様』（新潮社）が本年8月17日に刊行される。

進行 高橋 一清 氏

たかはし かずきよ
(益田市出身)

日本一の
教養講座

益田市立図書館文藝講座

最高の作家に 最高の話を聴こう

日時 9月17日（月・祝日） 14:00～15:30
会場 益田市立図書館（視聴覚室） 入場無料

*事前のお申し込みは不要です。

*お車の方は、市役所・市民学習センターの駐車場もご利用ください。

文藝の楽しみと人間の生きる力・生きる知恵について考える『益田市立図書館文藝講座』

益田市立図書館を拠点として活動する読書会グループ「われもこう」と益田市出身の元文藝春秋の編集長 高橋一清氏が、作家を招き、講話を聞き自由に対話する会です。心の響きあう集いとして、多くの図書館や文藝関係者から注目されています。この十数年間、多数の作家が高橋氏の案内のもと益田を訪れ、市民と心のふれあいをしています。

問い合わせ先 益田市教育委員会 社会教育課 ☎(0856)31-0622